

ケイトラの荷台サイズは同じ。 装着時に注意すべきは…!?



荷台サイズは同一。他年式などへの装着には床面の凸凹への対処法と、キャビンのルーフ高に注意。キャリア用のラゲッジバーはルーフ上に伸びるため、接触する可能性もゼロじゃない。



寸法比較

スズキ・キャリア
荷台長×荷台幅:1940mm×1410mm
ルーフ高(全高-荷台床面地上高):1115mm

ダイハツ・ハイゼットトラック
荷台長×荷台幅:1940mm×1410mm
ルーフ高(全高-荷台床面地上高):1120mm

ホンダ・アクティトラック
荷台長×荷台幅:1940mm×1410mm
ルーフ高(全高-荷台床面地上高):1085mm

Custom Parts for D's Pick

D's Pick (キャリア用パーツ)

リアラゲッジバー ¥280,000-
フロントガード ¥58,000-
テールガード ¥18,000-



パーツ装着の相談はコチラへ
S2レーシング
045-951-7805
www.s2-racing.net/

ハイゼットで作ったらココが○



キャリアに比べて、ハイゼットはフロントのホイールハウスが大きい。リフトアップしなくても標準より大きいサイズのタイヤ装着ができそう。タイヤ&ホイール選択の幅も広がる。

そう！ 付くのです、D's Pickのラゲッジバーはキャリア以外でも。各メーカー、軽規格目一杯で作るから荷台寸法はほぼ同じ。キャリア用でもサイズ的にはハイゼットだって、アクティだって載る。でも、細かい部分で工夫が必要になることも。例えば荷台の波板(凸凹)。その凸凹がラゲッジバーの支柱を取り付ける位置にきてしまったら、水平に取り付けるための加工が必要。そんな微調整の有無は、実車を製作してみないと確認できないため、これまでは「キャリア用」のみだった。誰か自分のハイゼットに取り付けてみる！なんて好奇心旺盛な人いないかな、と思っていいたら、プロジェクトメンバー内には、S2レーシングの菅原さんは、D's Pickのパーツ製作を担当。みずからのショップでも、コブラ顔のロードスターを製作したりと、何かと面白いことをやっていたがる人。そんな菅原さんが作りたかったというから、見てみたいと答えた結果が今回のハイゼット。前述のとおり、載ること自体はわかっていただけ、実際に見てみると意外と新鮮。やはり「波板の逃がし」で工夫は必要だったものの、概ね取り付け自体問題ないとのこと。とはいえ、一人で取り付けるには大変なので、もしも「手持ちの軽トラに載せたい」という方は、S2レーシングに相談してみると安心かと。

ところで今回のハイゼットはキャリアと同様にオフロード仕上げ。でも、せっかく別車種でも作れるのなら、ラゲッジバーは同じでも方向性の違う仕様を作っても面白いのでは？と思う。例えばノーマル車高でポップなカラーリングの街乗りケイトラ。よし、オモシロイ好きの菅原さんに提案してみよう！

ボロボロのUSEDハイゼット D's Pickラゲッジバーでリメイク!!

「修理したハイゼットがあるんだけどD's Pick作っていい？」D's Pickのサポート企業、S2レーシングの菅原社長はオモシロイモノ好き。だからキャリア用で開発したD's Pickパーツを載せてみたところ……。

デイトナ ケイトラ クラブ

D's Pick (車両・パーツ) に関して /
T-STYLE AUTO SALES
045-342-7757 www.t-style08.com
Text / Kazuma NOMOTO(Daytona)

brand new

D's Pick



畦道から転げ落ちてしまったベース車両。凹んだボディを板金修理するだけでなく、S2レーシング自慢のフレーム修正機でフレームのゆがみもキッチリ修正。新車みたいにシャキッとしたボディにD's Pickのラゲッジバーを装着すると……。

